

前文案検討シート

	前文に盛り込む内容案	策定委員から出された案
<p>起</p> <p>古賀の魅力 (古賀の歴史・文化・環境)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 豊かな自然（白砂青松など） 歴史遺産 住む人々 <ul style="list-style-type: none"> 文化の伝承を大切にする 多様な人がつどい、地域活動が盛んに行われている 穏やかで人の無関心とは無縁で暮らせる 交通利便性 強い工業力 	<ul style="list-style-type: none"> 豊かな自然と誇れる歴史遺産(1) 白砂青松。美しい自然を守ろう(2) 私たちのまち古賀市は、豊かな自然と歴史遺産に恵まれ、文化の伝承も大切にされている心豊かな地方都市です。大都市に近い交通利便性から住宅地、工業団地の立地も進んでいます。(5) 古賀市は、古来より人や物が行き交い、多様な人が集う自然・歴史豊かなまちです(6) 市民の地域活動はまちの財産です(6) 「穏やかさ」犯罪、都会的なうるさい賑やかさや人の無関心とは無縁で穏やかに暮らせた(12) 「自然」海や田んぼで遊んだ記憶が残っている(12) 豊かな自然と地域の歴史・文化・知恵を大切に(13)
<p>承</p> <p>課題とこれから求められる新たなまちづくりの形</p>	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化 地域活動の継続性 <p>【これから】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古賀という魅力的なまちを愛し、誇りを持ち、守り育てて次世代に受け渡す（バトンタッチ） 古賀に住む人が「ゆりかごから墓場まで」安全で安心して暮らせるまち 	<ul style="list-style-type: none"> しかし、少子高齢化社会に直面し、地域での助け合い、地域活動の継続性などが大きな課題となっています。(5) 次世代にバトンタッチできるまち(1) 安全と安心、助け合い、思いやり(1) 人があたたかいまち(1) 安心安全な住み続けたいまちを作り、次世代に引き継ごう(2) ゆりかごから墓場まで安心できる古賀市(3) ここに住む私たちが、もっとまちを知り、共有し、まちづくりのひとりとなる暮らしを「当たり前」にすることができたなら、まちは、ここを愛し誇りに思う人たちの温かさや活気に包まれ、生じる社会課題ですら多様な知恵と実践によってほどこれていくでしょう。それはきっと、このまちの暮らしの豊かさを次世代に受け渡し続けることでもあるはず(6) 未来に残そう安全と安心、助け合い・思いやりのまち(8) まちのみんなで心豊かな子供たちを育てていけるまち(9) まちの人たちの顔が見え、声が聞こえるまちづくり(9) 心安らかにその生涯をまっとうできるまち(9) 子どもたちにとって、根っことなる故郷（ふるさと?）(10) 新しい世代へのバトンタッチ・新陳代謝(10) 古賀という公共空間を、多様な主体で魅力的な場所に(11) これを次世代に引き継ぐと共に、安全・安心な地域社会の形成に取り組む(13)
<p>転</p> <p>そのためには・・・ (まちづくりの進め方)</p>	<p>まちづくりの担い手が</p> <ul style="list-style-type: none"> まちを知る、共有する つながる、交流する、助け合う（共働の力） 行政の力に頼るばかりではなく、地域の実情にあったまちづくりを行うため、地域でやれることを地域住民が自ら主体的に取り組み、持続可能なまちづくりを行う（内なる分権） （自主性、自律性に基づき）古賀に住む私たち（市民一人ひとり）がまちづくりの担い手となる（それを当たり前とする） 	<ul style="list-style-type: none"> 自立した市民(4) 内なる分権(4) 市民、議会、行政が互いに協力しあう(4) 誰もが安心して住み続けられるまちを創っていくために、行政の力に頼るばかりでなく、市民が主体的に問題解決の意思を持って、気軽に市政運営に参加し、情報を発信・共有し、つながりを持ち、多様な交流を図って、まちづくりにかかわることが必要です。条例策定にはたくさんの無名の市民がかかわって、古賀の魅力発見から条例案までこぎつけました。市民の力なくしてまちづくりはできません。市民の地域活動はまちの財産です。市民と行政の協働の力で、より良い古賀市の未来を創っていくことが可能です。(5) ここに住む私たちが、もっとまちを知り、共有し、まちづくりのひとりとなる暮らしを「当たり前」にすることができたなら(6) お互いに受け止められる関係をつくる(10) 敬意をもった対話(10) 顔見知りで行う自治(10)
<p>結</p> <p>意義・決意</p>	<p>【めざすまちの姿】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古賀を愛し、誇りに思う人たちの温かさや活気につまれ、住んで良かったといえるまち <p>【条例の意義】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民の力を存分に引き出す（一人ひとりが輝ける） 相互の信頼関係をより力強くするためまちづくりの担い手の責任と役割を明らかにする 	<ul style="list-style-type: none"> まちづくりのひとりとなる暮らしを「当たり前」にすることができたなら、まちは、ここを愛し誇りに思う人たちの温かさや活気に包まれ(6) 私たち古賀市民は、まちに集うひとりひとりが「これからもずっとここに住みたい」と誇ることのできる古賀市をめざし(6) 古賀市に住みたい、住んで良かったと思える町にしたい(7) 自治基本条例は、まちづくりに市民の力を存分に引き出す仕組みをまとめた条例です。(5) 相互の信頼関係をより力強くする礎とすべく、まちづくりの担い手らの自主性・自律性に基づいた責任と役割を明らかにする〇〇条例を、ここに制定します。(6) 一人一人が輝けるオンリーワンのまちづくり(14)

前文に盛り込みたいことば（平成 28 年 8 月 3 日まで提出分）

1	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然と誇れる歴史遺産 ・次世代にバトンタッチできるまち ・安全と安心、助け合い、思いやり ・人があたたかいまち
2	<ul style="list-style-type: none"> ・白砂青松。美しい自然を守ろう ・安心安全な住み続けたいまちを作り、次世代に引き継ごう
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆりかごから墓場まで安心できる古賀市
4	<ul style="list-style-type: none"> ・自立した市民 ・内なる分権 ・市民、議会、行政が互いに協力しあう
5	<p>私たちのまち古賀市は、豊かな自然と歴史遺産に恵まれ、文化の伝承も大切にされている心豊かな地方都市です。大都市に近い交通利便性から住宅地、工業団地の立地も進んでいます。しかし、少子高齢化社会に直面し、地域での助け合い、地域活動の継続性などが大きな課題となっています。誰もが安心して住み続けられるまちを創っていくために、行政の力に頼るばかりでなく、市民が主体的に問題解決の意思を持って、気軽に市政運営に参加し、情報を発信・共有し、つながりを持ち、多様な交流を図って、まちづくりにかかわることが必要です。条例策定にはたくさんの無名の市民がかかわって、古賀の魅力発見から条例案までこぎつけました。</p> <p>市民の力なくしてまちづくりはできません。市民の地域活動はまちの財産です。市民と行政の協働の力で、より良い古賀市の未来を創っていくことが可能です。</p> <p>自治基本条例は、まちづくりに市民の力を存分に引き出す仕組みをまとめた条例です。</p>
6	<p>古賀市は、古来より人や物が行き交い、多様な人が集う自然・歴史豊かなまちです。今ここに住む私たちが、もっとまちを知り、共有し、まちづくりのひとりとなる暮らしを「当たり前」にすることができたなら、まちは、ここを愛し誇りに思う人たちの温かさや活気に包まれ、生じる社会課題ですら多様な知恵と実践によってほどかれていくでしょう。それはきっと、このまちの暮らしの豊かさを次世代に受け渡し続けることでもあるはずです。</p> <p>私たち古賀市民は、まちに集うひとりひとりが「これからもずっとここに住みたい」と誇ることでできる古賀市をめざし、相互の信頼関係をより力強くする礎とすべく、まちづくりの担い手らの自主性・自律性に基づいた責任と役割を明らかにする〇〇条例を、ここに制定します。</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> ・古賀市に住みたい、住んで良かったと思える町にしたい。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・未来に残そう安全と安心、助け合い・思いやりのまち
9	<ul style="list-style-type: none"> ・まちのみんなで心豊かな子供たちを育てていけるまち ・まちの人たちの顔が見え、声が聞こえるまちづくり ・心安らかにその生涯をまっとうできるまち
10	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちにとって、根っことなる故郷（ふるさと?） ・新しい世代へのバトンタッチ・新陳代謝 ・お互いに受け止められる関係をつくる ・敬意をもった対話 ・顔見知りで行う自治

1 1	・古賀という公共空間を、多様な主体で魅力的な場所に
1 2	・「穏やかさ」犯罪、都会的なうるさい賑やかさや人の無関心とは無縁で穏やかに暮らせた。 ・「自然」海や田んぼで遊んだ記憶が残っている。
1 3	・豊かな自然と地域の歴史・文化・知恵を大切に、これを次世代に引き継ぐと共に、安全・安心な地域社会の形成に取り組む。
1 4	・一人一人が輝けるオンリーワンのまちづくり